

保護者向け

スコーレ家庭教育講座

子どものやる気を 引き出す親になる

～学校・幼稚園、習い事に行きたくない！と言ったとき～

2025年
2/20
(木)

親は子どもにとって一番のサポーターです
完璧でなくても大丈夫！わが子を信じる親の心が
子どもの元気の源です



旭区市民活動支援センター

「みなくる」(研修室 1・2・3)

相鉄線「鶴ヶ峰駅」南口より徒歩2分 ココロット鶴ヶ峰4階

10:00～11:30 (受付開始 9:45より)

受講者特典★無料個別相談★

講師

公益社団法人
スコーレ家庭教育振興協会講師

伊勢 真由美

「質問したいけど、他の方の前では
話しにくい」という方は、**無料個別相談**を
ご利用ください。

受講対象：幼児～思春期を迎えるお子さんの保護者

受講定員：20名(申込み順/要・予約)

参加費：1000円

保育定員：5名

保 育：あり

保 育 料：無 料

2月20日講座終了後、1人20分

定員：6名程度(申込み先着順)

★個別相談・質問は申込みフォームの備考欄へ

〈お申込み〉

右のQRコードよりお申込みください。

※@schole.orgからのメールが受信できるよう
受信制限設定をご確認ください。



〈問合せ先〉

☎ 090-1054-8909 (柴田)

※お電話は20時までにご利用します

✉ kawasaki@schole.org

〈主催〉



公益社団法人
スコーレ家庭教育振興協会

<https://schole.org>

横浜地区実行委員会

スコーレ協会は生涯学習活動を全国的に展開している、
内閣総理大臣が認定した公益法人です

講師プロフィール

公益社団法人
スコーレ家庭教育振興協会講師

伊勢 真由美

1963年、宮崎県生まれ。1男1女のお母さん。

6年間、塾講師として勤務した後に結婚し、川崎での子育てが始まる。

95年、より良い子育てをするために、スコーレ協会に入会し、子育てや夫婦のあり方を学び、今日に至る。引っ込み思案で自己主張ができない息子を心配し、自分の子育てに自信が持てずにいたが、「母親からもらいたい愛情の器はそれぞれ違う。他の子と比べず、満足するまでたっぷりスキンシップしてあげて良い」と教わり、学びを進めてきた結果、たくましく行動力のある青年に成長。

2021年、日本家庭教育学会第36回大会で、研究論文「子どもの自己肯定感を育てる共感の言葉」を発表。川崎東地区のリーダー。

「人は例外なく宝物を持っている。わが子のマイナスを正そうとするより、プラスを磨き、“スーパープラス”にすることが親の役目」がモットー。

「笑顔に癒され、話を聞くと安心する」と、若いお母さん達から好評。

★毎月開催★スコーレの子育てセミナー

保育あり

公益社団法人スコーレの家庭教育セミナーは、子育て中のお母さんがより楽しく安心して子育てできるように、協会認定の講師が子育ての相談等、アドバイスをしています。

◎今後開催予定のセミナー

メインテーマ『上手なほめ方、叱り方』

参加費
500円

日にち	サブテーマ/場所	申込み先
2/28(金) 10:00~11:30	親が手をかけるところ、 見守るところ 場所：旭区市民活動支援センター 「みなくる」(研修室1~3)	
3/5(水) 10:00~11:30	新しい環境になじむには 場所：旭区市民活動支援センター 「みなくる」(研修室1~3)	



<両日共通> 受講対象：子育て中のお母さん 問合せ先：090-6114-4628 (菅原)

📣 わたしの体験談

小4男子・小2女子

やる気のない二人の子どもの短所が気になり、イライラしてばかりいました。指示命令を控え、優しく笑顔で二人の話をよく聞いて認めるよう心がけると、だんだんと明るくがんばる姿が見られるようになりました。

中2男子

発達障害がある息子。小さいころはガミガミと叱りつけていたためか、何事にも消極的でした。長所に目を向け、ほめることを心がけていると、お友達と助け合ったりして、全校生徒の前で発表ができました。

年中男子

長男は弟が生まれた後、登園を渋るようになりました。もう年中だからと厳しく接していましたが、まだまだお母さんの優しい愛情が必要とアドバイスを受けたので笑顔で抱っこするよう心がけたところ、元気に登園するようになりました。